

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
番組制作 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	立岡未来			実務 経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
番組制作や作品鑑賞によって表現方法を学びます。											
到達目標											
ドラマや音楽番組を講義の観点から表現方法を学びます。オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、実務に活かせることを目標とする。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就職活動を視野にいれつつ、ドラマと音楽の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにする。											
成績評価方法											
授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	演習授業で学ばなければならない事を理解するスケジュール管理の徹底										
第2回	ドラマ撮影の基本ドラマ撮影を良くするポイント撮影で考えて欲しい事										
第3回	ドラマ視聴過去作品やプロのドラマを視聴して感性を磨く										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
番組制作 3	
第4回	ドラマ制作のプロセスを学ぶグループワーク
第5回	ドラマ制作のプロセスを学ぶグループワーク
第6回	ドラマ制作のプロセスを学ぶグループワーク
第7回	ドラマ制作のプロセスを学ぶグループワーク
第8回	ドラマ制作のプロセスを学ぶグループワーク
第9回	音楽番組とは音楽番組の作り方収録の流れ
第10回	サイズの考え方カメラポジション背景の活かし方
第11回	音楽番組視聴過去作品や音楽番組を視聴して感性を磨く
第12回	作品鑑賞作品を見ることによりプロの感覚、感性を理解する
第13回	作品鑑賞作品を見ることによりプロの感覚、感性を理解する
第14回	作品鑑賞作品を見ることによりプロの感覚、感性を理解する
第15回	ドラマの基礎、音楽番組の基礎を復習（試験対策）